【令和6年度 介護保険料(本徴収)のお知らせ】

65歳以上の方(第1号被保険者)の保険料の基準額は、これまでの介護保険サービスの給付実績や今後のサービス利用量等の推計を基に、令和6年度から3か年の高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定し、設定しています。また、被保険者一人ひとりの保険料額は、被保険者本人の所得などに応じて所得段階を13段階に設定しています。



※保険料の所得段階について、国の示す標準段階が9段階から13段階に変更となったため、本町においても令和6年度から所得段階を13段階に変更しております。

納付方法等については、裏面をご覧ください。

| 所得段階 | | 対象者 | 割合 | 年 額 | 月額 |
|-----------|--------------------|---|-------|----------|---------|
| 第1段階 | 本人及び世帯全員が町民税非課税の方で | 生活保護の方又は老齢福祉年金を受給している方前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の方 | 0.285 | 18,468円 | 1,539円 |
| 第2段階 | | 前年の合計所得金額+課税年金収入額が120万円以下の方 (第1段階に該当しない方) | 0.485 | 31,428円 | 2,619円 |
| 第3段階 | | 第1段階、第2段階に該当しない方 | 0.685 | 44,388 円 | 3,699円 |
| 第4段階 | 本人が町民税非課税の方で | 世帯の中に町民税課税者が含まれており、前年の合計所得金額+課税 年金収入額が80万円以下の方 | 0.90 | 58,320円 | 4,860円 |
| 第5段階(基準額) | | 世帯の中に町民税課税者が含まれている方(第4段階に該当しない方) | 1.00 | 64,800 円 | 5,400円 |
| 第6段階 | 本人が町民税課税者で | 前年の合計所得金額が120万円未満の方 | 1.20 | 77,760 円 | 6,480円 |
| 第7段階 | | 前年の合計所得金額が120万円以上210万円未満の方 | 1.30 | 84,240円 | 7,020円 |
| 第8段階 | | 前年の合計所得金額が210万円以上320万円未満の方 | 1.50 | 97,200円 | 8,100円 |
| 第9段階 | | 前年の合計所得金額が320万円以上420万円未満の方 | 1.70 | 110,160円 | 9,180円 |
| 第10段階(新設) | | 前年の合計所得金額が420万円以上520万円未満の方 | 1.90 | 123,120円 | 10,260円 |
| 第11段階(新設) | | 前年の合計所得金額が520万円以上620万円未満の方 | 2.10 | 136,080円 | 11,340円 |
| 第12段階(新設) | | 前年の合計所得金額が620万円以上720万円未満の方 | 2.30 | 149,040円 | 12,420円 |
| 第13段階(新設) | | 前年の合計所得金額が720万円以上の方 | 2.40 | 155,520円 | 12,960円 |

- ※保険料の年額は、(基準額の月額 5,400 円×各段階の割合) ×12 月で算定しています。 (例:第6 段階の場合 (5,400 円×1,20) ×12 月)
- ※合計所得金額:事業や給与、年金などの収入からそれぞれ必要経費(給与の場合は給与所得控除額、公的年金の場合は公的年金等控除額)を差し引いた所得額の合計をいいます。土地の売却収入など、譲渡所得に係る特別控除額は合計所得金額から控除されます。
- ※第1段階から第5段階の合計所得金額は、公的年金に係る雑所得を差し引いた額になります。
- ※課税年金収入額:市町村民税の課税対象となる年金(障害年金、遺族年金等の非課税年金以外の年金収入)で、公的年金等控除額を差し引く前の金額(受給額)をいいます。
- ※世帯員の状況は、保険料の算定基準日となる年度初日(4月1日)のものになります。4月2日以降に他市町村から転入した場合や、65歳に到達したことにより第1号被保険者の資格を取得した場合には、資格取得日現在の世帯員の状況となります。

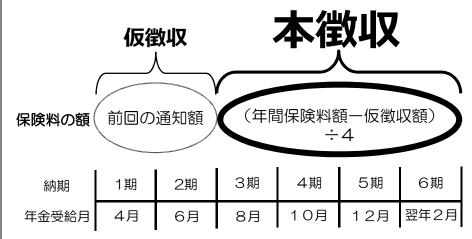
【令和6年度 介護保険料(本徴収)について】

普通徴収(納付書、口座振替)の方

各種年金の受給額が年額**18万円未満**の方、 年度の途中で65歳になった方や利府町に転入した方、 所得段階が変更になり、保険料額が変わった方など

●保険料の賦課の方法

本徴収では前年中の所得などをもとに年間の保険料を確定し、仮徴収分を差し引いた金額を8月・10月・12月・翌年2月の4回に振り分けて賦課します。



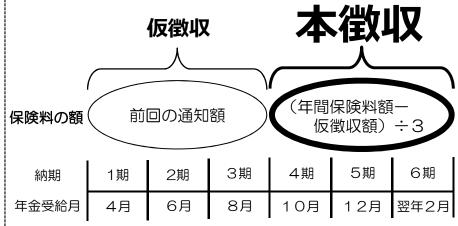
特別徴収(年金から天引き)の方

各種年金の受給額が年額18万円以上の方

※各種年金の受給額が年額**18万円以上**であっても普通 徴収になる場合があります。

●保険料の賦課の方法

本徴収では前年中の所得などをもとに年間の保険料を確定し、仮徴収分を差し引いた金額を10月・12月・翌年2月の3回に振り分けて賦課します。



介護保険料の通知書は、前回の仮徴収(4月送付)と今回の本徴収の2回に分けての送付となります。

※4月以降に65歳になった方や3月末以降に転入した方は、今回の本徴収1回のみの送付となります。

介護保険料が普通徴収の方へ

今後、年金からの天引き(特別徴収)となる場合は事前に通知いたしますので、それまでの間は、お手数ですが納付書または口座振替での納付になります。口座振替の申し込みは、金融機関へ申込書をご提出ください。(申込書は金融機関、役場税務課に設置しています。)

また、納付書に印刷されているバーコードを読み取ることで、スマートフォンでの決済も可能です。 【使用できるアプリ】

FamiPay、LINE Pay、PayPay、PayB、au PAY、楽天銀行コンビニ支払サービス、d払い

【お問い合わせ先(電話番号)】

保険料に関すること・・・・・税務課 町民税係

022 - 767 - 2117

納付に関すること・・・・・・・税務課 収納整理係

022 - 767 - 2172

資格・給付に関すること・・・地域福祉課 介護福祉係

022-767-2198